

図1 1980年、2000年のNO_x排出量分布

(注)メッシュの大きさは経度0.5度、緯度0.5度である。
海洋上の排出量は、船舶と島嶼からの排出を意味する。

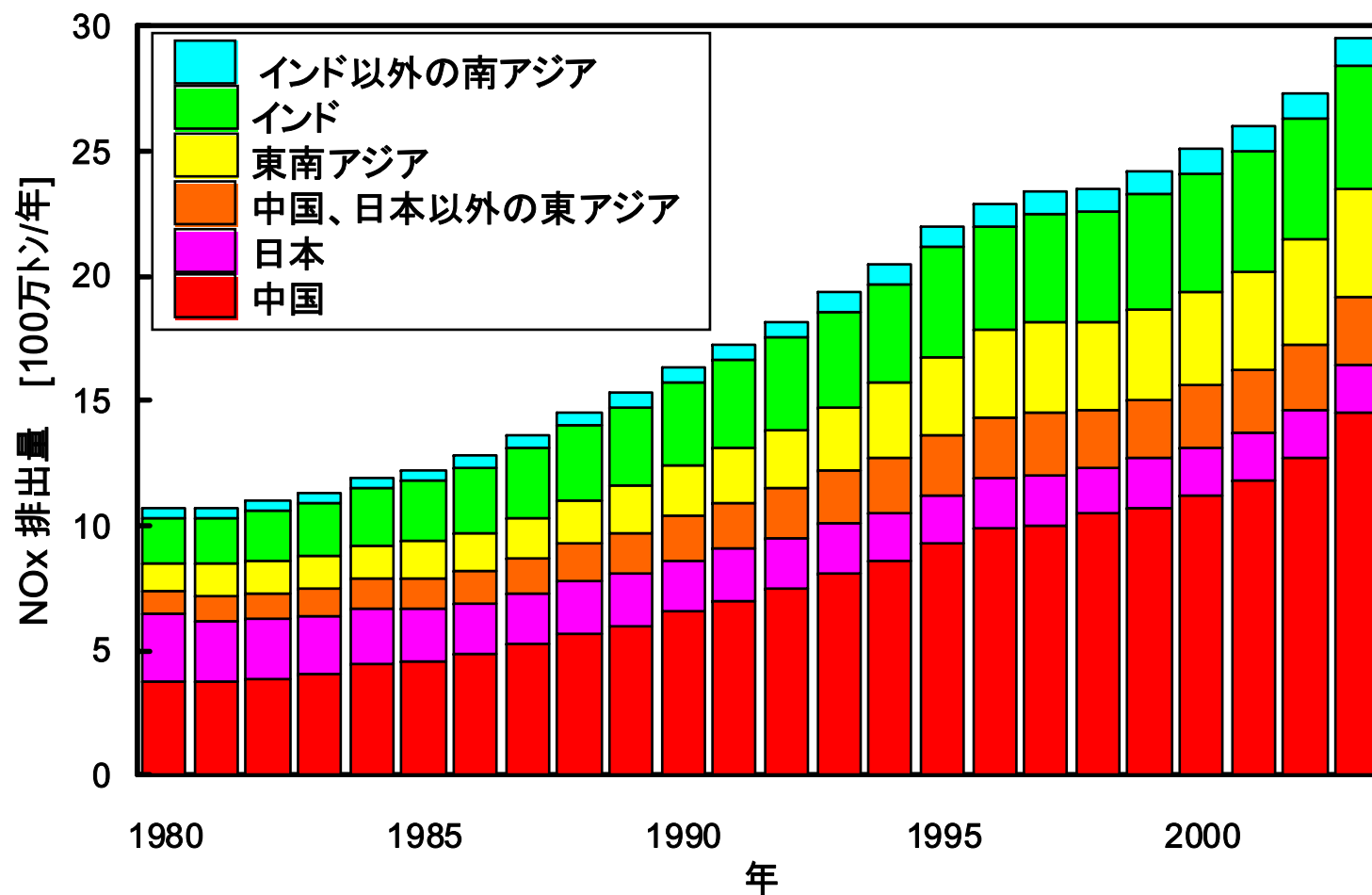


図2 1980～2003年の地域別NOx排出量の経年変化

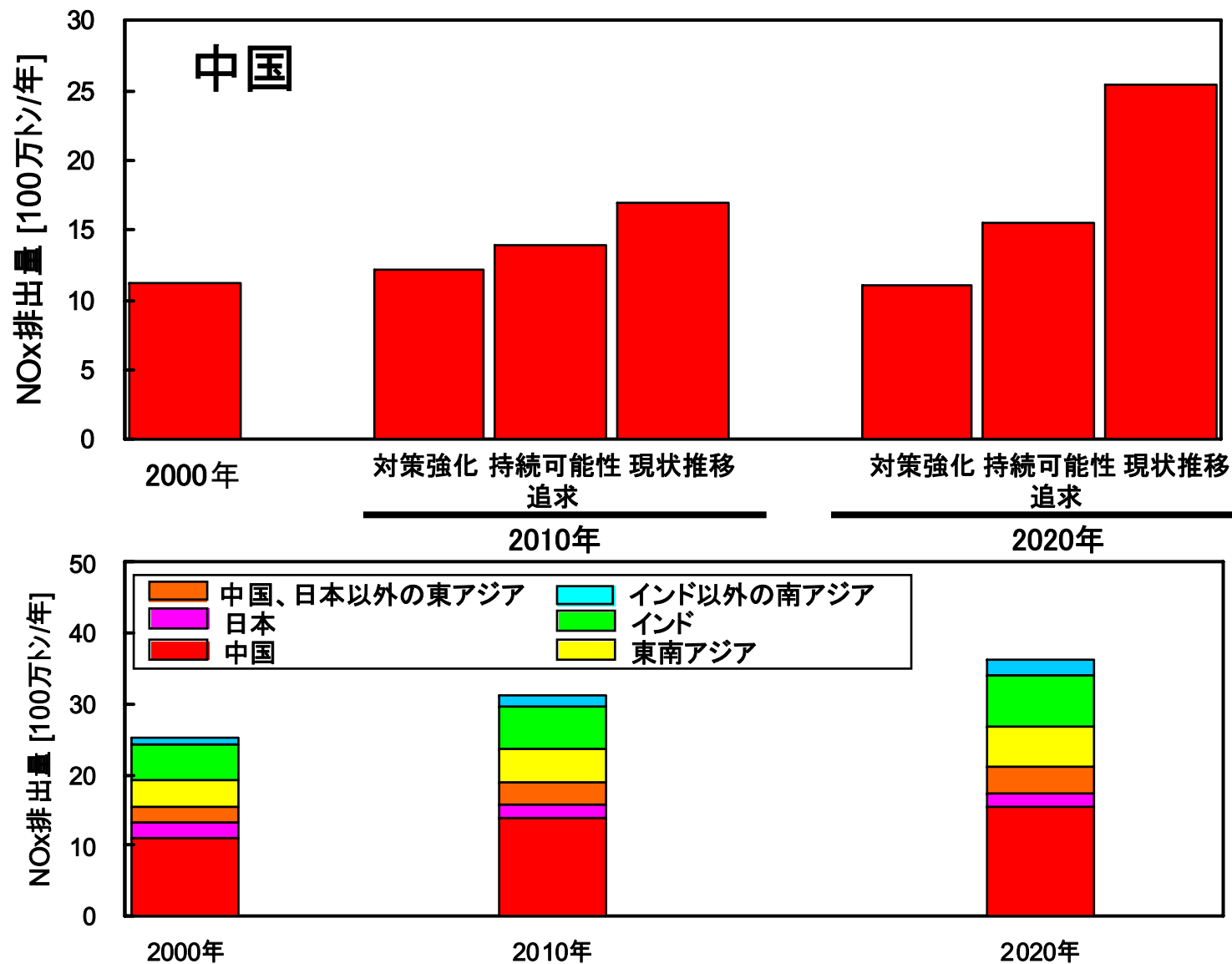
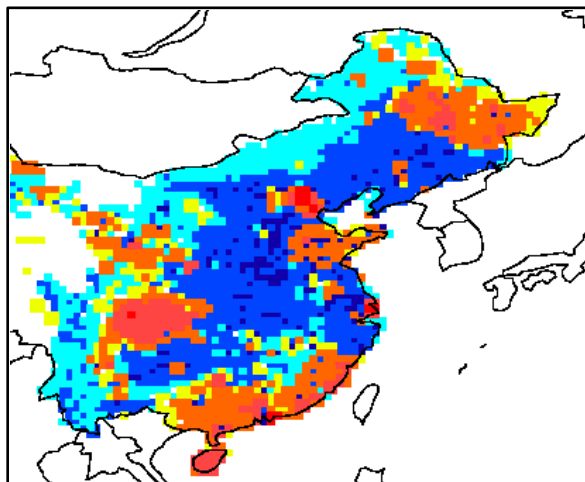


図3 地域別NOx排出量の将来変化

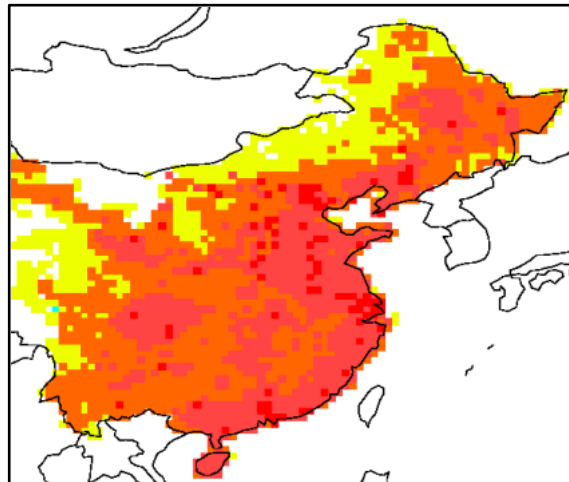
(上段の図) 2010、2020年の3種類の排出シナリオは中国のみについて設定した。

(下段の図) 中国については「持続可能性追求型」、中国以外の国については国際エネルギー機関 (IEA)のエネルギー需要予測(基準シナリオ)に基づく排出シナリオの結果である。

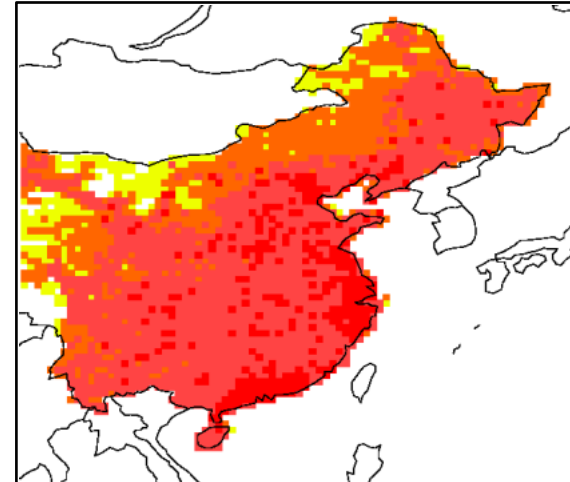
2020年(対策強化) ケース



2020年(持続可能性追求) ケース



2020年(現状推移) ケース



-10^3 -10^2 -10 10 10^2 10^3 10^4

NO_x排出量の変化 トン／年／メッシュ

図4 2000年から2020年の中国におけるNO_x排出量の変化

(注) メッシュの大きさは経度0.5度、緯度0.5度である。